

第2回JNTO同窓会開催報告

日 時：2017年2月25日（土）16：30～20：00

場 所：慶応大学三田キャンパス南校舎3F [萬来舎]

参加者：川井仁史、山之内保、石井昭夫、塩沢潔、北出明、末松睦子、井久保敏信、
上村仁、谷口せい子、平田真幸、府川尚弘（年次順・11名）

次 第：

1. 幹事挨拶（北出）

会の趣旨等について改めて説明し、前回以降の進展について報告（メンバーが増えて現在21名）。今日の議事進行に説明。

2. 今回初めての出席者4人（井久保、谷口、平田、府川）がリタイア後の近況について報告。新規出席者のため前回出席者も一言ずつ挨拶。まもなくリタイアとなる平田会員、静岡のインバウンド振興の仕事を始めた府川会員がフレッシュな現況を報告した。

3. 会の今後の在り方・運営について討議

1) 会の名称を「**JNTO同窓会**」に決定（これまでは便宜的に「萬来会」を使用）

2) 会の幹事役（役割分担）の決定

*代表幹事（北出明）

*記録（石井昭夫） *庶務（田中五十一） *会計（末松睦子）

3) 会の事業

*連絡網として活用（自由に交信・応答する）

*月例会では事前に懇談のテーマを決めることを検討する

*年数回、講師の話聞く（JNTOのOB、その他外部の適任者）

*1年に1回、会員外OBも含めて懇親会（忘年会など）を開催する

*「JNTOの活動の軌跡」を記録として残す

*記録蓄積のためにホームページの作成を検討する

4) 自由懇談

*JNTOのスタッフは急に人員が増えたが、研修の余裕がなく、政府観光局の業務、インバウンドの基本的知識も欠いていることが多い。歴史だけでなく、NTOのそもそも論を整理しておけば役に立つのでは。

*会員の知識経験を文章にして提供してほしい。

*渡辺幸雄先輩へのインタビューの可能性（府川）

*石井が交通新聞社新書のために戦後インバウンド史と政府観光局の仕事紹介を兼ねて執筆中。本会合、個別インタビュー、座談会などで協力をお願いしたい。

4. 次回会合

4月15日（土）16：00～とし、テーマは会合案内と合わせて通知する。

以 上

追記) OB/OG の集まりですので、参加者の記載は年次順とさせていただきます。
ご了解ください。